

文部科学省 特別選定  
熊本県 推奨

中山節夫監督作品

# 新・あつい壁

を鑑賞して、死刑廃止を考える

2018年

3/17 土



13:00~16:30  
(開場12:30)

参加費無料  
一時保育サービス有り

死刑廃止  
を考える日

## 講演「菊池事件と飯塚事件から 死刑廃止を考える」

[菊池事件弁護団・徳田靖之弁護士:大分県弁護士会]

映画「新・あつい壁」は、菊池事件を題材とし、ハンセン病患者に対する差別問題を描いています。

徳田弁護士には、えん罪が疑われ、すでに死刑が執行されている飯塚事件についてもお話いただきます。

## 映画『新・あつい壁』とは…

まだ駆け出しのフリー・ルポライター卓也は取材で知り合ったホームレスの男・友田から、55年前に熊本で起こった殺人事件を聞かされた。

これを取材すればいい記事になると思った卓也は知り合いの雑誌編集長・福島にかけ合うが、自費で取材しろと相手にしてくれない。あきらめきれない卓也は、友田の手をさがりに少しずつ調べはじめる。それは、ハンセン病患者が犯人とされた事件だった。卓也は熊本行きを決意する。

国立ハンセン病療養所菊池恵楓園の自治会を訪れた卓也は、当時のことに詳しい増井と佐伯から、事件や裁判についての詳細な話を聞く。それは、聞けば聞くほど、犯人とされ死刑になった男・勇吉の無実を思わないではいられない話ばかりだった。さらに卓也は、勇吉の最後の教師師として関わった牧師・坂上から、その裁判に直接関わった書記官の証言として「勇吉さんをボロ雑巾のように死に追いやった」という話を聞く。そこにあった真実とは何か…

家族を引き離したのは 誰ですか?  
無実の叫びを消したのは なぜですか?

監督/中山 節夫 上映時間/111分

©映画「新・あつい壁」製作上映実行委員会・中山映画株式会社

お申込は裏面をご確認ください

主催:大阪弁護士会

# 参加申込書

【内容】 死刑廃止を考える日 映画「新・あつい壁」を鑑賞して、死刑廃止を考える

【日時】 2018年3月17日(土) 13時～16時30分(開場12時30分)

【場所】 大阪弁護士会館 2階ホール

参加人数

名

代表者氏名

代表者連絡先

ご所属



上記必要事項をご記入の上、本申込書をFAXしてください。

送信先/大阪弁護士会 人権課(送付状不要)

**FAX:06-6364-7477**

※ご提供いただいた個人情報は、大阪弁護士会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理し、参加人数把握のためのみ使用いたします。また、個人情報は、本イベント終了後、直ちに破棄若しくは消去いたします。



## 一時保育サービスのお知らせ(要予約・無料)

【対象】 首のすわってる乳児～未就学児

【時間】 本イベントの開始15分前～終了15分後まで

※一時保育サービスを希望される方は開催日の10日前までに下記までお問い合わせください。  
※申込人数により、お断りさせていただくこともありますので、ご了承ください。



## 問合せ先

大阪弁護士会 人権課

TEL:06-6364-1227

## アクセス

〒530-0047

大阪市北区西天満1-12-5

大阪弁護士会館

- ・京阪中之島線「なにわ橋駅」下車出口①から徒歩5分
- ・地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車26号階段から徒歩約7分
- ・地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車1番出口から徒歩約10分
- ・JR東西線「北新地駅」下車徒歩約15分